



3章 地域別資源と景観形成の方針

景観まちづくりを進めるにあたっては、暮らしているまちの見直しや、身近な景観資源の発見などから、まちへの誇りや愛着につなげていくことが大切です。

前章においては、景観類型ごとに特性、課題、方針を掲げるとともに、景観類型別基本方針図を作成しましたが、「まちを彩る道」や「歴史・憩いのポイント」のような身近な景観資源については、全市レベルでは表現できませんでした。

本章では、全市を5つの地域に細分化し、各地域のヒューマンスケール*までの景観資源をあらわした地域別景観資源図を作成するとともに、景観まちづくりのきっかけとして、その地域の代表的な地区における主な景観形成の方針を示します。

なお、方針を掲げる地区以外でも、身近な景観資源の再認識などにより、その地区の景観を考えていくことが必要です。

また、地区の方針については、今後、小学校区を最大の範囲とするワークショップ等の地域活動において、地域の身近な景観資源の発掘や課題を共有することで、それぞれの地域の思いを反映させたものにしていく必要があります。

◆ 5地域の位置



1. 明石川東地域

《a 明石川東地域の概要》

明石川東地域は、明石市全体の最東部に位置し、松が丘、朝霧、人丸、中崎、明石、大観の、明石川以東の6つの小学校区で構成された地域です。



本地域の中央をJR、山陽電鉄、国道2号が東西に走り、その北部には良好な住宅地と、市のシンボルである明石城を持つ広大な明石公園が広がっています。

また、南部には、風光明媚な大蔵海岸と、魚の棚に代表される商業施設や交通、公共施設が集積した中心市街地が広がり、明石をイメージする海、魚、城、天文科学館などが揃う明石の顔となる地域です。



《b 明石川東地域の景観特性》

明石川東地域には、北部の丘陵地や天文科学館、また大蔵海岸、中崎ペランダ護岸などの海岸線から、明石海峡大橋や淡路島を間近に望むことができるすばらしい眺望景観があります。

面的景観、線的景観、点的景観には次のような特性があり、地域の身近な景観として親しまれています。



文化博物館からの眺望



中崎ペランダ護岸からの眺望



ヒマラヤスギ公園からの眺望

(1) 面的景観

地域北東部の明舞団地は、ゆとりのある戸建て住宅と公的集合住宅群で構成され、その西側の朝霧台・東朝霧丘から上ノ丸・太寺地区にかけての丘陵地は、戸建て住宅地が広がり、良好な住宅地景観を形成しています。

地域東部のJR・山陽電鉄の南側で、西国街道沿いに伝統的民家が建ち並ぶ旧大蔵谷村の宿場町一帯が、個性ある歴史景観を形成しています。

その南には、明石海峡大橋の眺望を生かした海浜レクリエーションゾーンとして整備された大蔵海岸が広がり、多くの人に親しまれている海浜景観を形成しています。

明石駅の北側では、広大な明石公園がうる

おいのある公園景観を形成し、文化博物館などの文化施設や、歴史的資産を結んだ都心回遊路「時の道」とともに、緑豊かな、落ち着いた雰囲気醸成を醸しだしています。

明石駅の南側は、交通、商業、業務機能が集まる本市の中心市街地です。山陽電鉄明石駅の高架化に伴い、駅前広場やバスターミナル等が整備され、明石港までの一帯には、明石銀座、魚の棚など、市内外から親しまれる商店街があり、にぎわいのある商業地景観を形成しています。

また、地域南西部には、数多くの寺院が点在し、歴史性豊かな住宅地景観が形成されています。



朝霧台 住宅ゾーン



大蔵海岸 海浜ゾーン



明石駅前広場・バスターミナル
商業ゾーン

(2) 線的景観

当地域の主要な道路は、東西に走る国道 2 号、国道 28 号、県道明石高砂線（旧浜国道）と、JR 北部の丘陵地を南北に走る県道・市道が主なものになりますが、明石駅から明石港を結ぶ駅前線は、都心のシンボルロードとして整備され、良好な道路景観を形成しています。

まちを彩る道は、沿道に天文科学館や数多

くの歴史的資産が点在する都心回遊路「時の道」や、山陽電鉄各駅から大蔵海岸への道などが、うるおいのある道路景観を形成しています。

河川は、朝霧川、明石川が公園整備や歩道整備により親水性豊かな空間を形成しています。



国道 28 号 主要な道路軸



駅前線 まちを彩る道



大蔵海岸への道 まちを彩る道

(3) 点的景観

当地域には、明石を代表するシンボルポイントがあります。天文科学館は、「時のまち」明石のシンボルであり、昭和 35（1960）年の開館以来、広く市民から親しまれています。明石城は歴史的遺産として整備され、JR 明石駅のプラットフォームからの眺望は、明石を印象づける景観です。

まちかどポイントは、国道 2 号と明石駅から南北に走る市道との交差点があり、人、車の通行量が多く、市を代表するまちかどです。

歴史ポイントは、都市景観形成重要建築物に指定している明治 44（1911）年に建設された中崎公会堂や大蔵宿場町の往時をしのばせる伝統的民家などがあり、歴史を伝える重要な景観資源です。

憩いのポイントは、明石公園内のとき打ち太鼓や、明石港の旧灯台、大蔵海岸のモルツマーメイドⅡ世号、震災モニュメントなどのモニュメント※があり、景観のアクセントとなっています。



とき打ち太鼓 憩いのポイント



明石港旧灯台 憩いのポイント



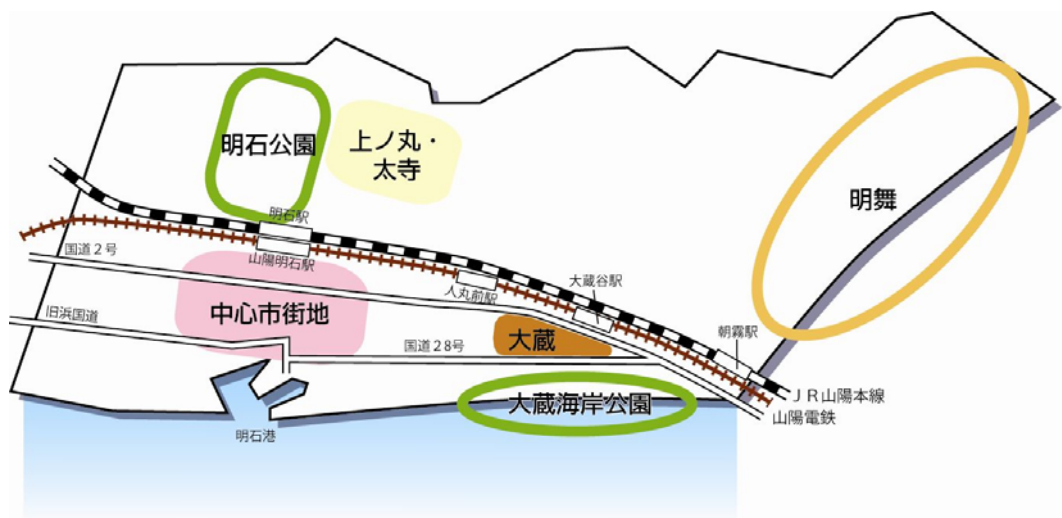
モルツマーメイドⅡ世号
憩いのポイント

※印の言葉は、巻末の「語句説明」に解説があります。



《c 明石川東地域の主な景観形成の方針》

- ・大蔵海岸公園を中心とした大蔵海岸においては、明石海峡大橋の眺望を生かすとともに、周辺からの見え方にも配慮した景観形成をめざします。
- ・中心市街地においては、明石の玄関口として、都心にふさわしいにぎわいのある景観形成をめざします。
- ・大規模な明舞団地や上ノ丸・太寺地区の閑静な低層住宅地においては、良好な住環境の保全・育成により、緑豊かな景観形成をめざします。
- ・明石城を含む明石公園周辺においては、歴史的遺産と緑豊かな空間を生かした景観形成をめざします。
- ・大蔵地区においては、都市景観形成重要建築物等の保全とともに、西国街道沿いの宿場町として栄えた歴史性を生かした景観形成をめざします。



明石川東地域

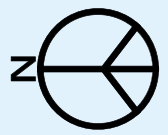


凡	例
田園ゾーン	公園・緑地ゾーン
海浜ゾーン	歴史ゾーン
歴史ゾーン	住宅ゾーン
商業ゾーン	工業ゾーン
主要な道路軸	眺望景観
まちを彩る道	眺望点
河川軸	

点	その他
シンボルポイント	わがまちあかし景観50選
まちかどポイント	明石市都市景観賞
歴史ポイント(重要建築物*)	旧街道筋
歴史ポイント(建築物)	地区計画区域
憩いのポイント	
憩いのポイント(都市公園)	
憩いのポイント(重要建築物)	

[* 都市景観形成重要建築物]

中心市街地 (推進地区)

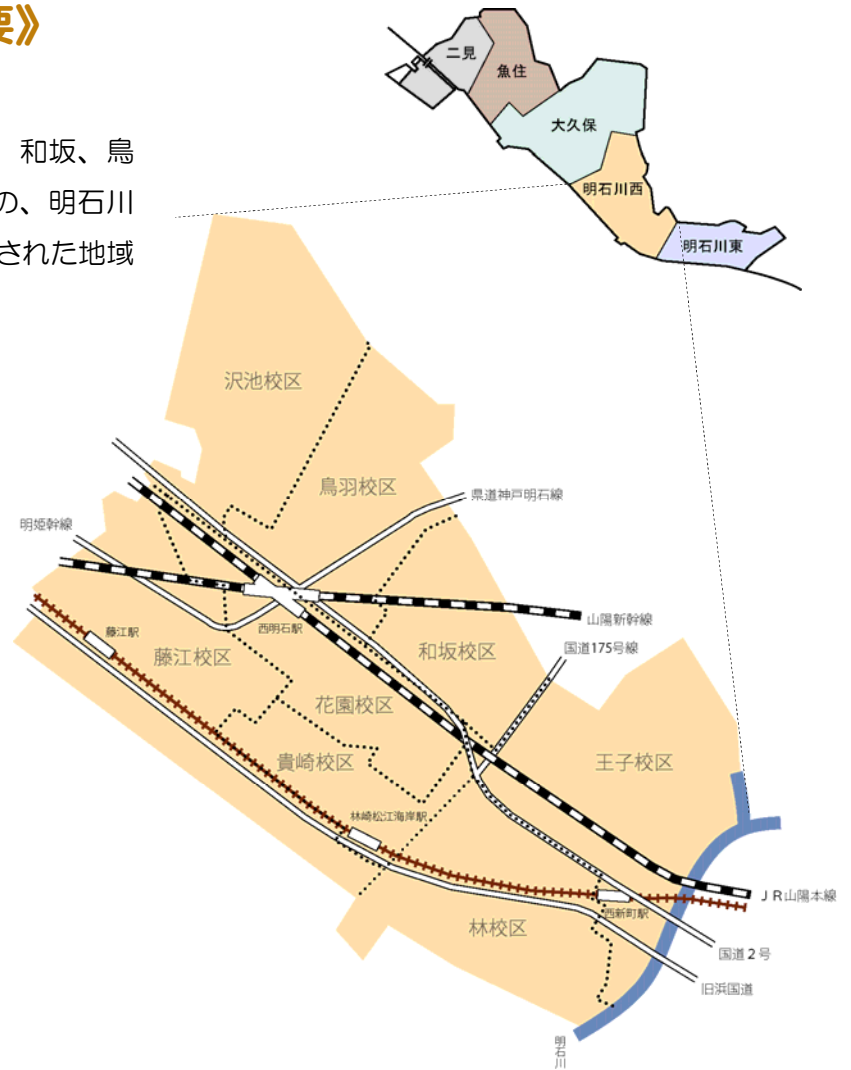




2. 明石川西地域

《a 明石川西地域の概要》

明石川西地域は、王子、林、和坂、鳥羽、花園、貴崎、藤江、沢池の、明石川以西の8つの小学校区で構成された地域です。



本地域の中央に位置するJR西明石駅周辺は、新幹線停車駅の開設以来、国道2号、国道250号（明姫幹線）などの幹線道路も近接する広域交通網の拠点として、その利便性の高さから商業業務地、住宅地として発展してきました。

JR西明石駅南東部には大規模工場があり、また、海岸線には市内最大の漁港があるなど、多様な特色を持つ地域です。

《b 明石川西地域の景観特性》

明石川西地域には、林崎海岸、松江海岸、藤江海岸などの海岸線から、明石海峡大橋や播磨灘に沈む夕日を望むことができるすばらしい眺望景観があります。また、北部の野々池貯水池散策路からは、市内の田園ため池や、神戸市の^{おっこうさん}雄岡山、^{めっこうさん}雌岡山を望むことができます。

面的景観、線的景観、点的景観には次のような特性があり、地域の身近な景観として親しまれています。



林崎海岸からの眺望



野々池貯水池散策路からの眺望



ベランダ護岸からの眺望

(1) 面的景観

当地域中央に位置する新幹線及び在来線の停車駅であるJR西明石駅周辺は、利便性の高さから、都市型ホテルや分譲マンション、商業施設が建ち並んでおり、広域交通網の拠点として個性ある商業地景観が形成されています。

その南東部一帯には、広範囲に工場群が多数立地しており、個性ある工業地景観を形成しています。

海岸部の林崎海岸、松江海岸、藤江海岸は、明石海峡大橋の眺望に恵まれたレクリエーションゾーンであり、にぎわいのある海岸景観を形成しています。

また、多様な住宅地景観を形成していることが、当地域の特徴の一つです。国道2号以北の中部から西部に広がる和坂、鳥羽、沢池地区一帯は、土地区画整理事業等により道路や公園などが計画的に配置された住宅地であり、その東部の王子地区は、中層の公的集合住宅と桜並木の街路樹や街区公園などが整備された、落ち着いたある住宅地です。

山陽電鉄林崎松江海岸駅の北東部一帯には、貴崎団地を中心に、中低層住宅地の調和のとれたまちなみが広がっており、地域南東部には、住宅と中小規模の工場が混在した住宅地景観が形成されています。

JR西明石駅周辺
商業ゾーン

沢池 住宅ゾーン

貴崎周辺の中低層住宅地
住宅ゾーン



(2) 線的景観

当地域の主要な道路は、地区中部を東西に走る国道2号とそれに接続する国道175号、県道神戸明石線、国道250号（明姫幹線）と南部を東西に走る県道明石高砂線（旧浜国道）になります。

まちを彩る道は、明石を代表する散策路である、海岸沿いの「播磨サイクリングロード」、野々池貯水池の堤防の上に整備された「野々

池貯水池散策路^{うわがいけ}、上ヶ池公園と野々池貯水池を結ぶ「西明石緑道」などがあり、サイクリングやジョギングコースとして市民から親しまれ、うるおいのある景観を形成しています。

河川は、地域東部の明石川が公園整備や歩道整備により親水性豊かな景観を形成しています。



播磨サイクリングロード
まちを彩る道



明姫幹線
主要な道路軸



西明石緑道
まちを彩る道

(3) 点的景観

当地域のまちかどポイントは、県北部からの玄関口といえる国道175号と国道2号の交差点及び国道2号と県道神戸明石線の交差点があります。

歴史ポイントは、国の登録有形文化財である岩佐家住宅や、浜街道沿いの密蔵院、船上城跡、西国街道沿いの坂上寺をはじめ、地域

の豊かな歴史を伝える景観資源が数多くあります。

憩いのポイントは、明石西公園、望海浜公園、上ヶ池公園などの公園や、海岸部の養浜事業による海水浴場などが、スポーツ・レクリエーションの場として広く市民に親しまれています。



岩佐家住宅 歴史ポイント



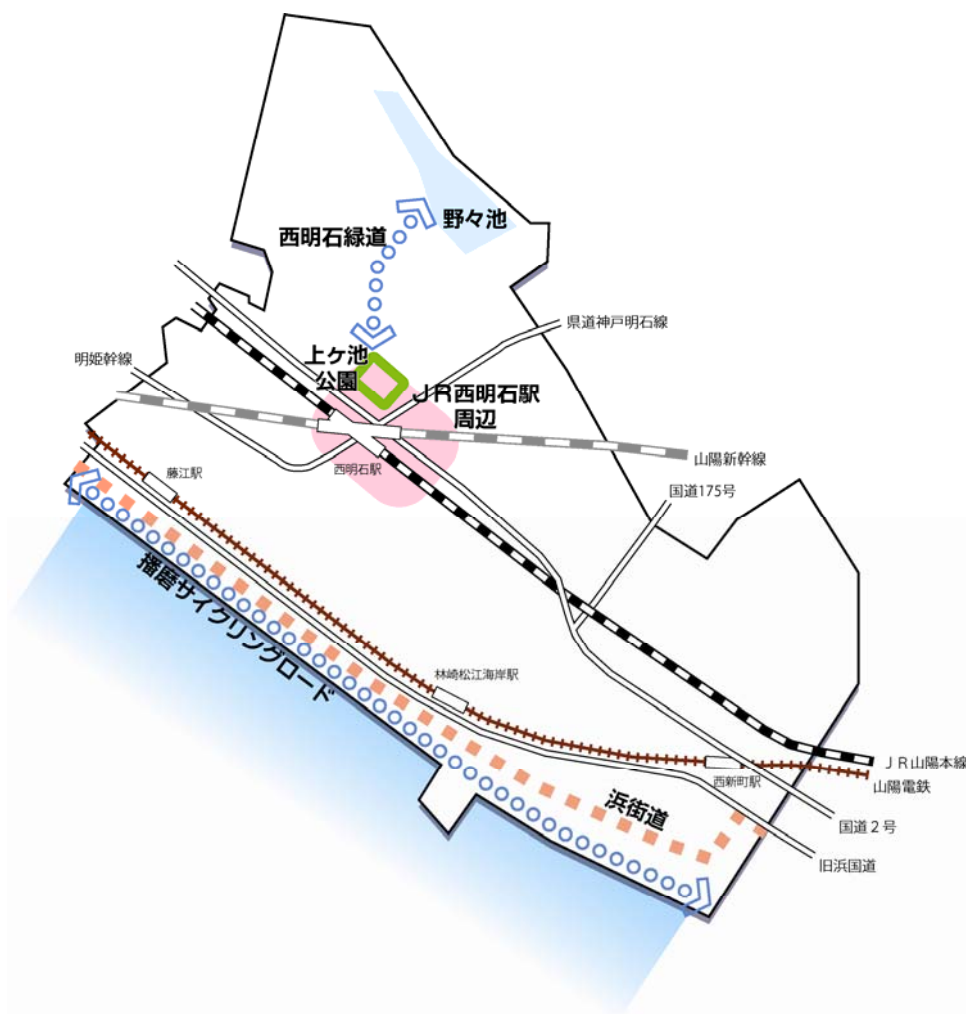
密蔵院 歴史ポイント



明石西公園 憩いのポイント

《c 明石川西地域の主な景観形成の方針》

- ・ 海岸部においては、休憩施設や播磨サイクリングロードからの明石海峡大橋の眺望を生かした景観形成をめざします。
- ・ 地域南部の住宅ゾーンにおいては、浜街道沿いの歴史的な趣も大切にした景観形成をめざします。
- ・ 地域北部の住宅ゾーンにおいては、憩いの場である野々池貯水池や西明石緑道、上ヶ池公園などの保全・活用による景観形成をめざします。
- ・ 広域交通網の拠点であるJR西明石駅周辺においては、広域交通の拠点としてにぎわいのある景観形成をめざします。



明石川西地域



S = 1 : 20,000
0 200 400 800m

大久保地域

凡例

面	田園ゾーン
公園・緑地ゾーン	
海浜ゾーン	
歴史ゾーン	
住宅ゾーン	
商業ゾーン	
工業ゾーン	

線

主要な道路軸
まちを彩る道
河川軸

点

シンボルポイント
まちかどポイント
歴史ポイント(重要建築物*)
歴史ポイント(建築物)
憩いのポイント
憩いのポイント(都市公園)

[* 都市景観形成重要建築物]

眺望景観

眺望点

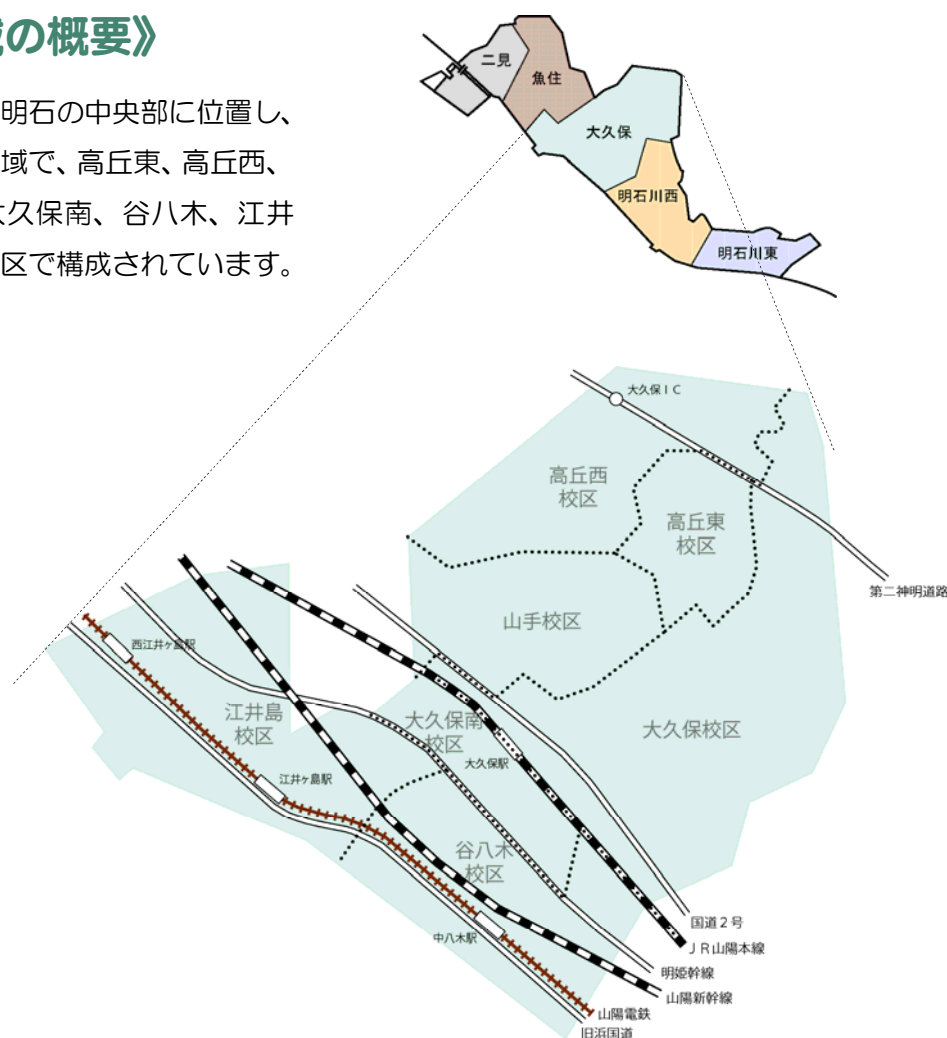
その他

わがまちあかし景観50選
明石市都市景観賞
旧街道筋
地区計画区域

3. 大久保地域

《a 大久保地域の概要》

大久保地域は、明石の中央部に位置し、南北に最も長い地域で、高丘東、高丘西、山手、大久保、大久保南、谷八木、江井島の7つの小学校区で構成されています。



本地域は、北部、中部、南部それぞれに特徴を持つと同時に、市内で数多くの地区計画が定められ、独自のまちづくりのルールがある地域でもあります。

北部は、大久保東団地、山手台などの良好な住宅地と、石ヶ谷公園や自然が残る丘陵地など豊かな緑地が形成されています。

中部のJR大久保駅の南には、良好な商業地と住宅地が一体的に整備された大久保駅南都市景観形成地区があり、その周辺も地区計画が定められた良好な住環境を形成しています。

また、南部は、旧街道沿いに酒蔵や伝統的民家が残り、歴史を感じさせる住宅地が形成されています。



《b 大久保地域の景観特性》

大久保地域には、石ヶ谷公園などの丘陵部から、市域と播磨灘を望むことができるすばらしい眺望景観があります。また、八木遺跡公園、江井ヶ島海岸からは、明石海峡大橋から西方の家島群島までを望むことができます。

面的景観、線的景観、点的景観には次のような特性があり、地域の身近な景観として親しまれています。



石ヶ谷公園からの眺望



八木遺跡公園からの眺望



江井ヶ島海岸からの眺望

(1) 面的景観

当地域中央に位置するJR大久保駅周辺は、商業施設が集まり、地区の拠点にふさわしい商業地景観を形成しています。特にJR大久保駅南側は、都市景観形成地区に指定されているように、JR大久保駅から国道250号（明姫幹線）に伸びる「ゆりのき通」を軸として中層・高層住宅、大規模商業施設や公共施設等が計画的に整備され、にぎわいのある商業地景観を形成しています。

地域北部には、石ヶ谷公園、明石中央体育館をはじめとする文化・スポーツゾーンが整備され、明石を代表するうるおいのある緑豊かな公園・緑地景観を形成しています。

その西側一帯の丘陵部には、高丘、山手台、緑が丘、カスケディアヒルズなどの住宅団地が立地し、明石を代表する良好な住宅地景観を形成しています。

石ヶ谷公園の南部と山陽電鉄江井ヶ島駅北部では、まとまった大きさの農地と点在するため池が、のどかな田園・ため池景観を形成しています。

地域南西部には、江井ヶ島酒造株式会社（明治21（1888）年設立）の本社工場をはじめとして、伝統ある酒蔵が建ち並び、豊かな歴史性を伝える貴重な歴史景観を形成しています。

国道2号と国道250号（明姫幹線）の沿線には、大規模な工場が立ち並び、個性的な工業地景観を形成しています。

地域南部では、八木から江井島に至る海岸が開放感とうるおいのある海岸景観を形成し、市民にレクリエーションの場として親しまれています。



大久保駅南地区 住宅ゾーン



石ヶ谷公園 公園緑地ゾーン



緑が丘 住宅ゾーン



(2) 線的景観

当地域の主要な道路は、地域中南部を東西に走る国道2号、国道250号(明姫幹線)、県道明石高砂線(旧浜国道)になります。

まちを彩る道は、沿道に大型商業施設が配置されたJR大久保駅から明姫幹線につながる「ゆりのき通」があります。他に

も高丘地区内の修景[※]された歩道や海岸沿いの播磨サイクリングロードなど、市民生活に身近で特徴のある良好な道路景観を形成しています。

河川は、地域東部を流れる谷八木川と、西部を流れる赤根川があります。



ゆりのき通 まちを彩る道



江井ヶ島駅から海岸への道
まちを彩る道



谷八木川 河川軸

(3) 点的景観

当地域の歴史ポイントは、西国街道沿いの大久保本陣跡、浜街道沿いにある伝統ある酒蔵、松陰新田に残る伝統的民家など、

地域の豊かな歴史性を伝える重要な景観資源が多く分布しています。



大久保本陣跡とまちなみ
歴史ポイント



西島の酒蔵 歴史ポイント

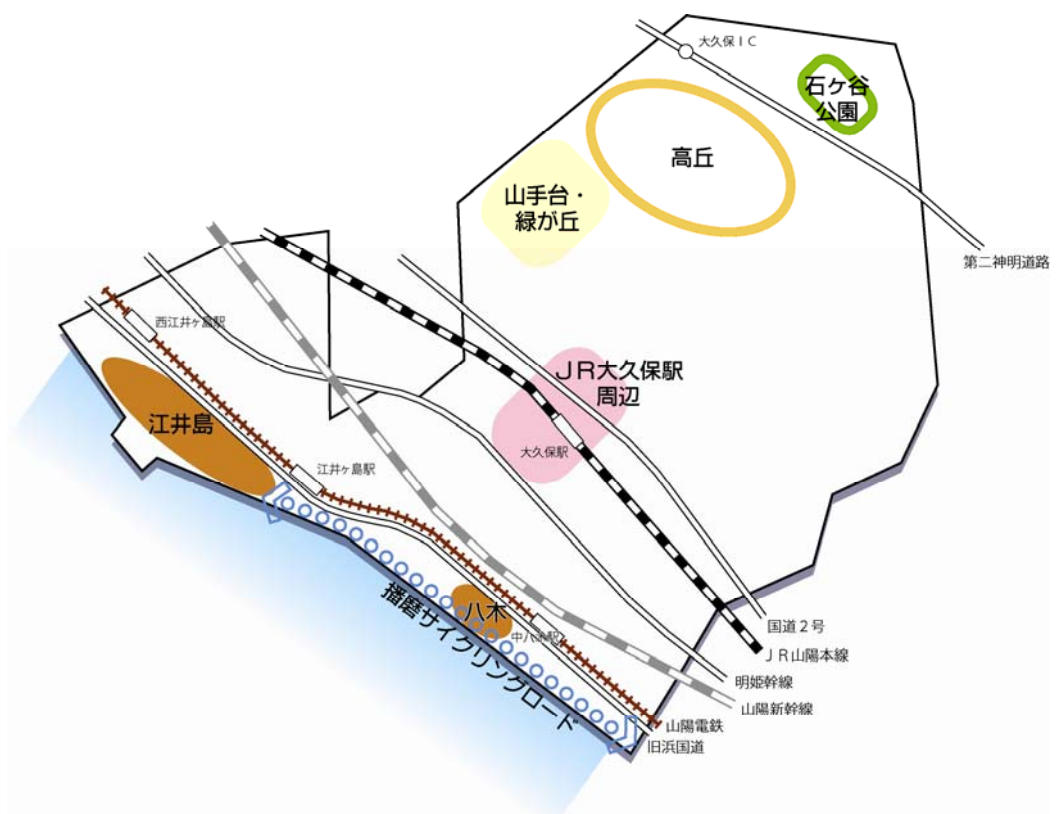


松陰新田に残る伝統的民家
歴史ポイント

※印の言葉は、巻末の「語句説明」に解説があります。

《c 大久保地域の主な景観形成の方針》

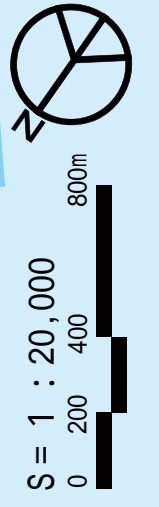
- ・ 海岸部においては、休憩施設や播磨サイクリングロードからの播磨灘や明石海峡大橋の眺望を生かした景観形成をめざします。
- ・ 高丘、山手台、緑が丘などの中低層住宅地においては、良好な住環境の保全・育成により、緑豊かな景観形成をめざします。
- ・ 八木・江井島地区においては、浜街道沿いに点在する寺社、伝統的民家、酒蔵群などの保全・活用により、歴史の趣を残した景観形成をめざします。
- ・ JR大久保駅周辺においては、都市景観形成地区に指定されている駅南地区を中心に、地区の拠点としてうるおいとにぎわいのある景観形成をめざします。
- ・ 石ヶ谷公園周辺においては、市中部の公園・緑地ゾーンの拠点として、市民の憩いとレクリエーションの場にふさわしい緑豊かな景観形成をめざします。



大久保地域



凡例	
面	<ul style="list-style-type: none"> 田園ゾーン 公園・緑地ゾーン 海浜ゾーン 歴史ゾーン 住宅ゾーン 商業ゾーン 工業ゾーン
線	<ul style="list-style-type: none"> 主要な道路軸 まちを彩る道 河川軸 眺望景観 眺望点
点	<ul style="list-style-type: none"> シンボルポイント まちかどポイント 歴史ポイント(重要建築物*) 歴史ポイント(建築物) 憩いのポイント 憩いのポイント(都市公園) [* 都市景観形成重要建築物]
その他	<ul style="list-style-type: none"> わかまちあかし景観50選 明石市都市景観賞 旧街道筋 地区計画区域 都市景観形成地区





4. 魚住地域

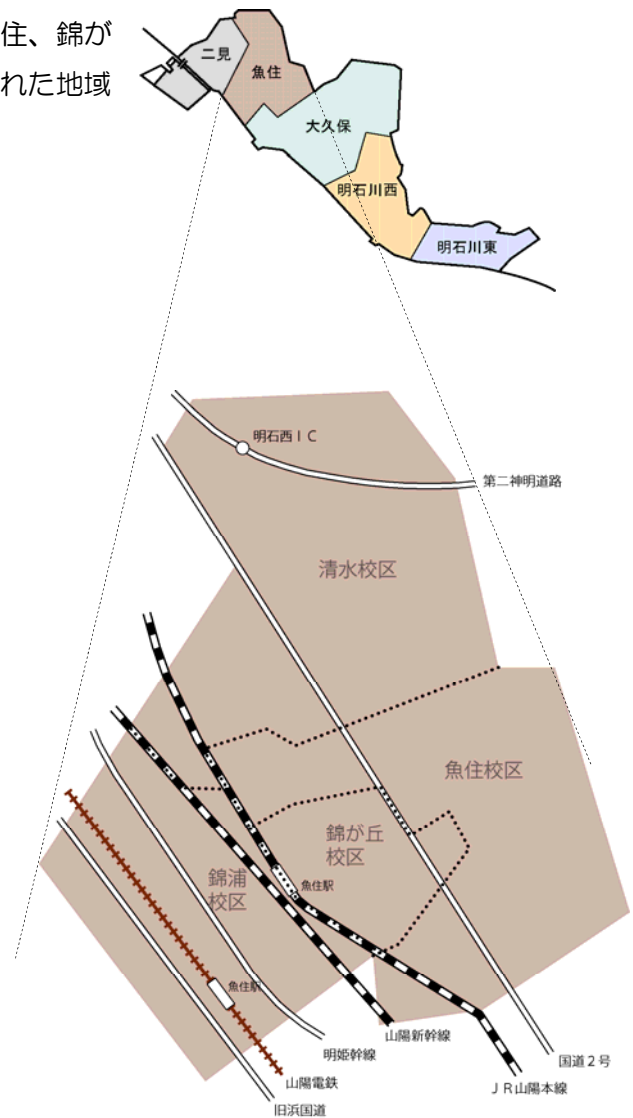
《a 魚住地域の概要》

魚住地域は、明石市の西部に位置し、魚住、錦が丘、清水、錦浦の4つの小学校区で構成された地域です。

本地域の中部にあるJR魚住駅周辺は、土地区画整理事業等により形成された良好な住宅地が広がっています。

北部には、広大な農地とため池が広がり豊かな自然環境が残っています。

南部には、旧街道沿いに酒蔵や伝統的民家残り、落ち着いた住宅地が形成され、住吉公園や中尾親水公園、西部市民会館などが市民の憩いの場となっています。



《b 魚住地域の景観特性》

魚住地域には、金ヶ崎公園から望む市街地や住吉公園から望む播磨灘などのすばらしい眺望景観があり、遠くに四国を望むこともできます。

面的景観、線的景観、点的景観には次のような特性があり、地域の身近な景観として親しまれています。



住吉公園からの眺望



金ヶ崎公園からの眺望



魚住市民センターからの眺望

(1) 面的景観

当地域中央に位置するJR魚住駅周辺では、公共施設や商業施設が建ち並び、活気ある商業地景観が形成されています。特にJR魚住駅では、橋上化にともない整備された、駅前広場等が、良好な景観を形成しています。

JR魚住駅北東部の錦が丘地区や、国道250号（明姫幹線）から山陽電鉄にかけての一带は、土地区画整理事業により、利便性に富んだ良好な住宅地景観が広がるエリアとなっています。

地域南部の住吉神社を中心にした浜街道沿いでは、古くからの住宅地が広がり、情緒のある歴史景観、落ち着いた風情のある住宅

地景観を創り出しています。

地域北西部には、農地とため池が広がり、のどかな田園・ため池景観を形成しています。

また、国道2号沿いには、大規模工場が立ち並び、個性的な工業地景観を形成しています。

地域北東部に位置する金ヶ崎公園（8.5ha）は、木々に囲まれ、起伏に富む遊歩道を備え、うるおいのある公園・緑地景観を形成しており、さまざまな動植物が生息する豊かな自然と触れ合える、貴重な憩いの場となっています。



JR魚住駅周辺 商業ゾーン



錦が丘 住宅ゾーン



いのいけ 田園ゾーン



(2) 線的景観

当地域の主要な道路は、地域を東西に走る国道2号、国道250号（明姫幹線）、県道明石高砂線（旧浜国道）と、地域西部の第二神明道路及び、地域を南北に走る県道等になります。

まちを彩る道は、山陽電鉄魚住駅から海岸へとつながる道などがあり、市民生活に身近

で特徴のある良好な道路景観を形成しています。

河川は、地域東端を流れる赤根川、地域西部を流れる瀬戸川があり、良好な河川景観の形成を図っています。



明姫幹線 主要な道路軸



旧浜国道から住吉神社への道
まちを彩る道



瀬戸川 河川軸

(3) 点的景観

当地域のシンボルポイントは、播磨灘を望む立地に恵まれた住吉神社や、JR魚住駅南部の文化振興ゾーンに位置する西部市民会館・西部図書館があります。

歴史ポイントは、旧街道沿いの寺社や、能舞台、酒蔵（茨木酒造）、都市景観形成重要建築物に指定されている伝統的民家（丸尾邸、

藤井邸、原邸）などがあり、地域の重要な景観資源です。

憩いのポイントは、JR魚住駅南部の中尾親水公園や、住吉神社が立地する住吉公園などがあり、市民に親しまれている憩いのスペースです。



住吉神社
歴史ポイント・シンボルポイント



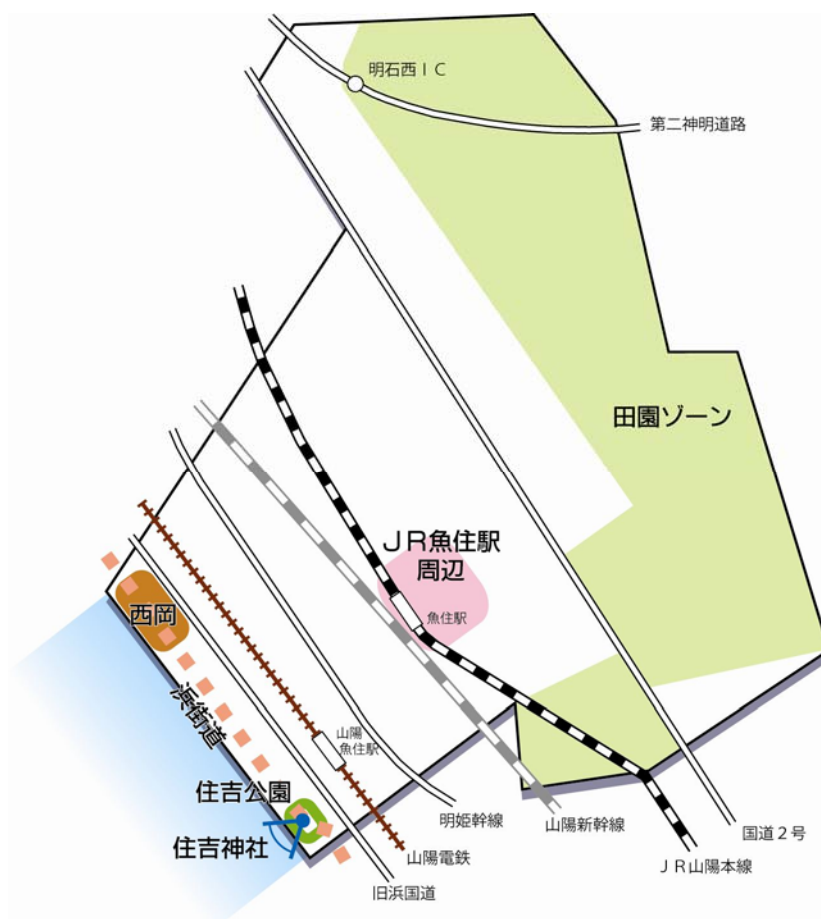
西部市民会館 シンボルポイント



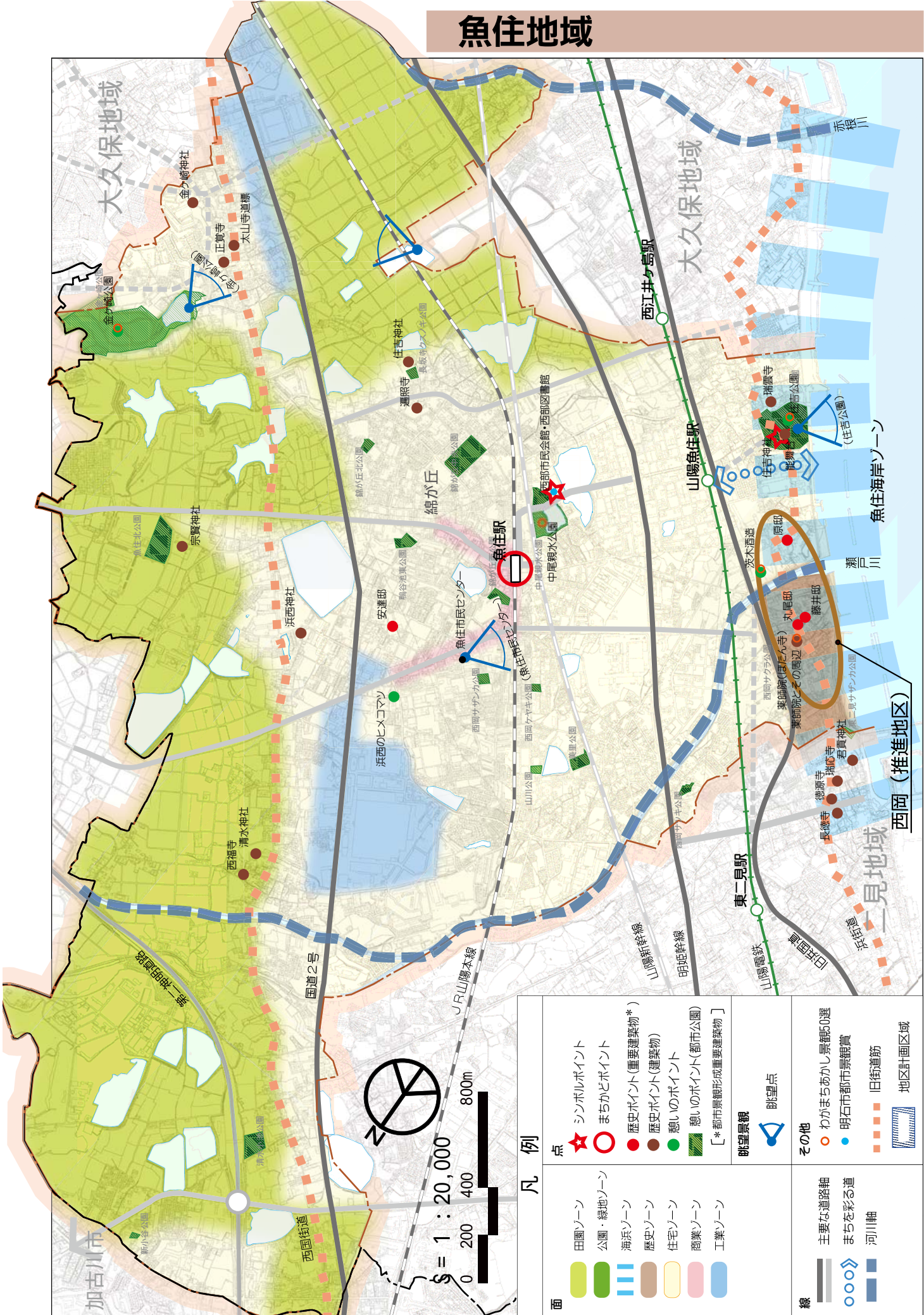
西岡の酒蔵 歴史ポイント

《c 魚住地域の主な景観形成の方針》

- ・ 海岸部においては、緑豊かな住吉神社と住吉公園周辺の播磨灘の眺望を生かし、歴史の趣のある景観形成をめざします。
- ・ 西岡地区においては、浜街道沿いに点在する寺社、伝統的民家、酒蔵群などの保全・活用により、歴史の趣を残した景観形成をめざします。
- ・ 地域北部、西部に一体に広がる広大な田園ゾーンにおいては、緑地・水辺空間の保全・育成による景観形成をめざします。
- ・ JR魚住駅周辺においては、快適性の向上などにより、地区の拠点にふさわしいにぎわいのある景観形成をめざします。



魚住地域

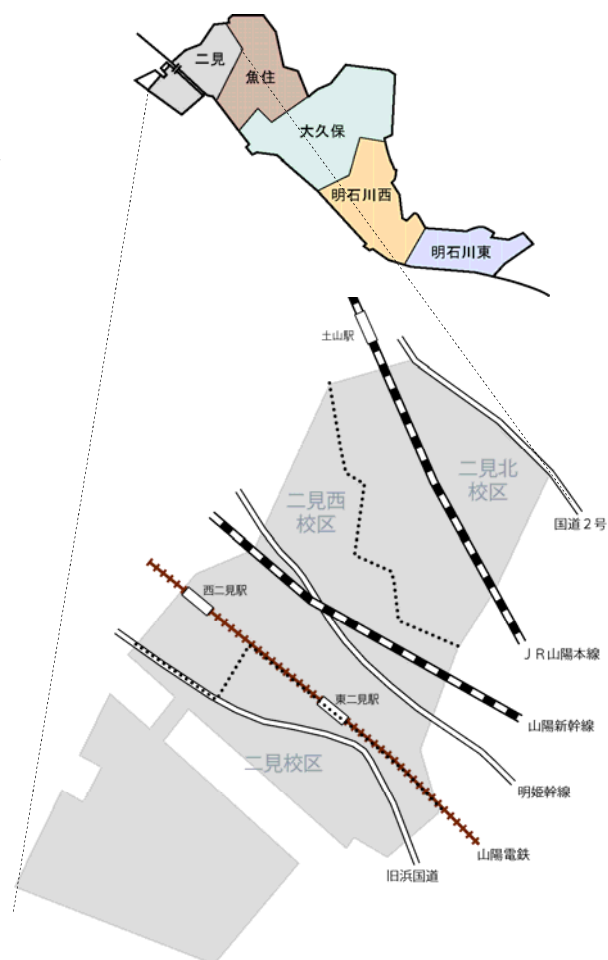


凡例	
面	<ul style="list-style-type: none"> 田園ゾーン 公園・緑地ゾーン 海浜ゾーン 歴史ゾーン 住宅ゾーン 商業ゾーン 工業ゾーン
点	<ul style="list-style-type: none"> シンボルポイント まちかどポイント 歴史ポイント(重要建築物*) 歴史ポイント(建築物) 憩いのポイント 憩いのポイント(都市公園) [* 都市景観形成重要建築物]
線	<ul style="list-style-type: none"> 主要な道路路軸 まちを彩る道 河川軸 眺望景観 眺望点 その他 わがまちあかし景観50選 明石市都市景観賞 旧街道筋 地区計画区域

5. 二見地域

《a 二見地域の概要》

二見地域は、明石市の最西部に位置し、二見北、二見西、二見の3つの小学校区で構成された地域です。



本地域の南部は、江戸時代に港として栄えた面影を残す伝統的民家や、多くの社寺などが歴史的なまちなみを形成しています。その一方で、山陽電鉄西二見駅周辺では、土地区画整理事業及び地区計画により良好な新しいまちなみが創られています。

南の人工島には、二見臨海工業団地が立地し、海岸に整備されたポートパークと明石海浜公園が憩いの空間となっています。



《b 二見地域の景観特性》

二見地域には、人工島や東二見橋などから望む播磨灘や西部海岸などのすばらしい眺望景観があり、その向こうに明石海峡大橋を望むこともできます。

面的景観、線的景観、点的景観には次のような特性があり、地域の身近な景観として親しまれています。



東二見橋からの眺望



明石海浜公園からの眺望



ふれあいプラザあかし西からの眺望

(1) 面的景観

当地域南東にある山陽電鉄東二見駅周辺と、地域南西部に新設された山陽電鉄西二見駅周辺には、地域の拠点にふさわしい賑わいのある商業地景観が形成されています。また、その北部では、中・低層の建物を中心とした住宅地景観が広がっています。

二見港周辺には、多くの伝統的民家（都市景観形成重要建築物）や寺社、狭い通りなどが落ち着いた雰囲気醸成し、まちの豊かな歴史性を伝える歴史景観を形成しています。

南の人工島では、150社を超える企業が操業している二見臨海工業団地が、良好な工業地景観を形成しています。

人工島北部の明石海浜公園は、二見港に面する立地を生かした公園緑地景観を形成し、防災公園としての機能を備えると同時に、市民のレクリエーションの場として親しまれています。



山電西二見駅周辺 住宅ゾーン



山電東二見駅周辺 商業ゾーン



東二見の旧集落 歴史ゾーン

(2) 線的景観

主要な道路は、地域を東西に走る国道 250 号（明姫幹線）、県道明石高砂線（旧浜国道）と、南北に走る県道二見港土山線になります。まちを彩る道は、山陽電鉄東二見駅と二見

港を結ぶ道などがあり、市民生活に身近で趣のある道となっています。

河川は、地域東部を流れる瀬戸川があります。



県道二見港土山線
主要な道路軸



山電東二見駅から二見港への道
まちを彩る道



瀬戸川の緑道 河川軸

(3) 点的景観

当地域のシンボルポイントは、二見市民センター、東二見橋、二見大橋などがあります。

歴史ポイントは、浜街道沿いに近接する瑞応寺をはじめとする寺社、伝統的民家である

増本邸・尾上邸（2 件）・白沙荘・小山邸（都市景観形成重要建築物）、御厨神社や、北部の大歳神社、常德寺などがあり、地域の重要な景観資源です。



二見市民センター
シンボルポイント



瑞応寺周辺の伝統的民家
歴史ポイント

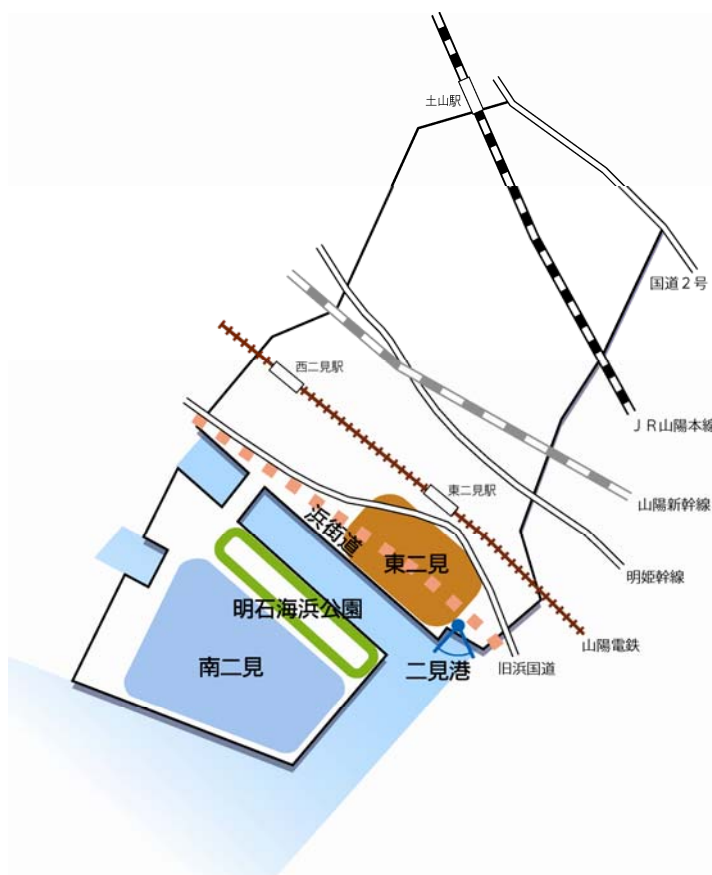


御厨神社 歴史ポイント

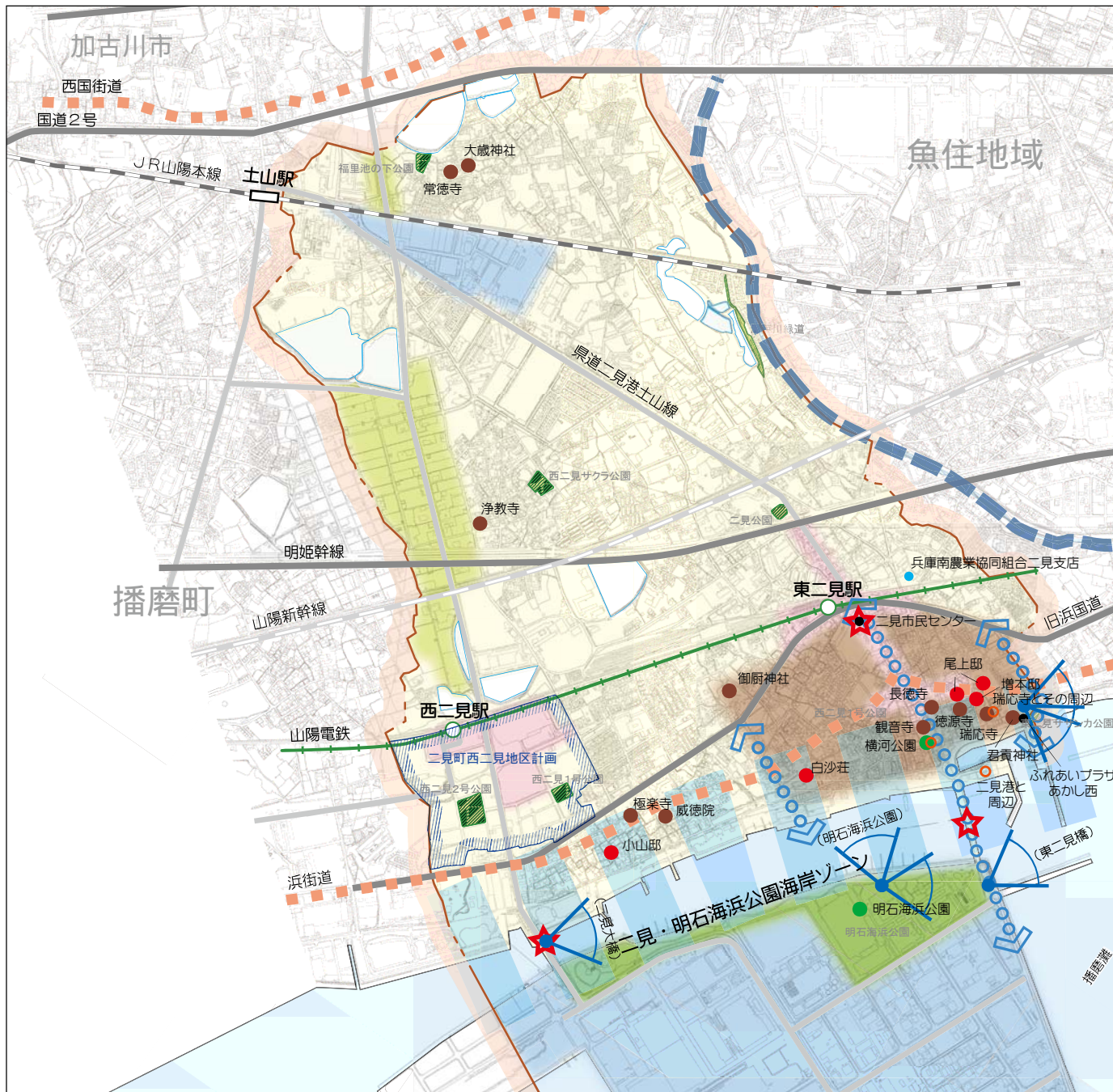


《c 二見地域の主な景観形成の方針》

- ・二見港周辺においては、船溜りや漁港の営みなどの風物詩を生かし、周辺の歴史的な景観と調和した景観形成をめざします。
- ・浜街道周辺の東二見地区においては、社寺や伝統的民家など歴史資源の保全・活用により、歴史の趣を残した景観の形成をめざします。
- ・南二見地区においては、工業地域の緑化による明石海浜公園との調和した景観形成をめざします。
- ・山陽電鉄東二見駅周辺と、新たに整備された山陽電鉄西二見駅においては、快適性の向上などにより、地区の拠点にふさわしいにぎわいのある景観形成をめざします。



二見地域



凡例

面	点
田園ゾーン	シンボルポイント
公園・緑地ゾーン	まちかどポイント
海浜ゾーン	歴史ポイント(重要建築物*)
歴史ゾーン	歴史ポイント(建築物)
住宅ゾーン	憩いのポイント
商業ゾーン	憩いのポイント(都市公園)
工業ゾーン	[*都市景観形成重要建築物]
線	眺望景観
主要な道路軸	眺望点
まちを彩る道	その他
河川軸	わがまちあかし景観50選
	明石市都市景観賞
	旧街道筋
	地区計画区域

S = 1 : 20,000

0 200 400 800m

